

「訪問、重度・重複障害教育研修講座」 公開講義の御案内

長崎県教育センター

【講義・演習】

定型発達を踏まえた重度・重複障害のある児童生徒の実態把握

平成28年5月30日（月）に実施予定の「セ24 訪問、重度・重複障害教育研修講座」における講義・演習を、受講者以外の先生方にも公開します。

重度・重複障害のある児童生徒の教育課程の編成や個別の指導計画の作成をする上で、「発達」という視点は欠かすことができない重要な要素です。担任、担当する教員が発達段階を踏まえた実態の整理、課題の明確化、指導仮説及び目標の設定等をする力を身に付けていくことは、教員の専門性向上という点でも大きな課題の一つと言えます。

さて、本公開講座では、北九州市立大学 教授 田中信利先生に「定型発達を踏まえた重度・重複障害のある児童生徒の実態把握」というテーマで講義・演習を行っていただきます。田中先生が作成に携われた「学習到達度チェックリスト」の各発達段階の発達的特徴や意義、それらを踏まえた具体的な実態把握の仕方やポイント等について理解を深めていただける貴重な機会です。多くの先生方の御参加をお待ちしています。

- 1 日 時 平成28年5月30日（月）10：45～15：15
(1)受付 10：00～10：30（別館3階 第6研修室前）
(2)講義・演習 10：45～12：00
13：00～15：15
- 2 会 場 長崎県教育センター 別館3階 第6研修室
- 3 対 象 特別支援学校教員（定員10名）
- 4 講 師 北九州市立大学 教授 田中信利先生
- 5 申込について
(1)方 法 各学校で取りまとめ、電話にてお申し込みください。
(2)申込期間 平成28年5月9日（月）～5月23日（月） ※土日を除く
(3)申込先 長崎県教育センター 教科・経営研修課 特別支援教育研修班（担当：廣瀬）
TEL 0957-53-1130
(4)そ の 他
 - ・定員になり次第、締切ります。
 - ・公開講義の参加に要する旅費は、各学校負担となります。
 - ・できるだけ公共交通機関を御利用ください。

【講師紹介】

北九州市立大学 文学部人間関係学科 教授 田中信利先生

<略歴>

- 1991年 九州大学大学院教育学研究科博士後期課程単位取得後退学
- 1991年 九州大学教育学部附属障害児臨床センター助手
- 1993年 西南女学院短期大学専任講師として採用、その後（1996年）助教授
- 2001年 北九州市立大学文学部助教授として採用、その後（2005年）教授
現在に至る

<研究業績（過去3年）>

●著書

- 2014年 『障害の重い子どもの目標設定ガイド』（共著、慶應義塾大学出版会）
- 2015年 『新重複障害教育実践ハンドブック』（共著、全国心身障害児福祉財団）

●論文

- 2013年 「学習到達度チェックリストの発達段階とその意義—より有効に活用するために」（単著、教育と医学）
- 2014年 「学習到達度チェックリストの「発達段階の意義」に関する—考察—その理論的・実践的役割に着目して」（単著、北九州市立大学文学部紀要）
- 2015年 「自立活動と教科をどのように関連づけるか—学習到達度チェックリストの「発達段階の意義」を用いた—試案—」（単著、北九州市立大学文学部紀要）
- 2015年 「知的障害の子どもの発達や学び、その教育は、特異なものなのか？—定型発達の場合と何が同じで、何が異なるのか—」（共著、発達障害研究）